SECTION

# バスロケーションシステム の機能改善について

SECTION

01

機能改善の経緯・課題

SECTION

02

機能改善の内容~▮の改修~



## 機能改善の経緯・課題

## ●■経緯

令和5年度の機能向上により、乗車後の経路や降車場所ごとの運賃が分かりやすくなった。しかし、一方でユーザーインターフェイスが分かりにくいことや操作性に課題があったため、公立千歳科学技術大学の小林研究室に相談した。例年、小林研究室と市交通政策課が協働で実施している「協働プロジェクト」において、ユーザーインターフェイス改善をテーマとし、実態調査の結果を踏まえた改善案を作成していただき、今年度、その内容を反映することとなった。

## 02 調査により抽出された課題

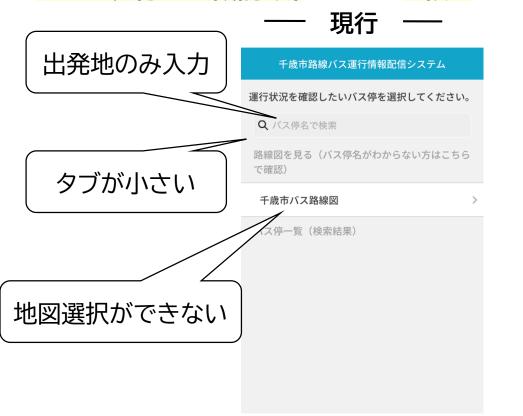




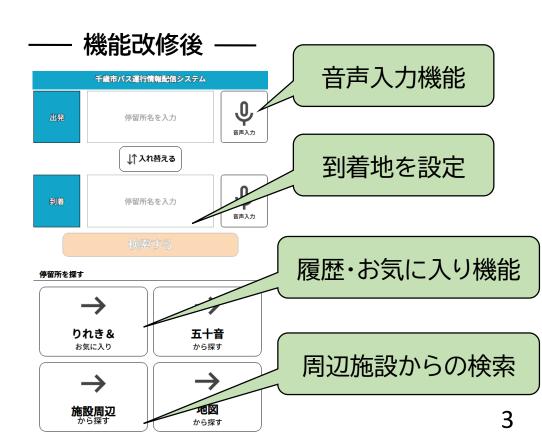
2

# 機能改善の内容~UI(ユーザーインターフェイス)の改修~

- 機能改善の方針
  - ・高齢者に配慮した設計とした(キーボード入力以外の検索方法、ボタン、文字の大きさの設定など)
  - ・到着地を設定できるような設計とした
  - ・検索履歴、お気に入り機能を追加することで検索時の利便性の向上した設計とした
  - ・乗換情報が表示される設計とした
- 02 現行UIと機能改善後UIの比較







# 機能改善の内容~UI(ユーザーインターフェイス)の改修~

## 03 機能改善後の操作

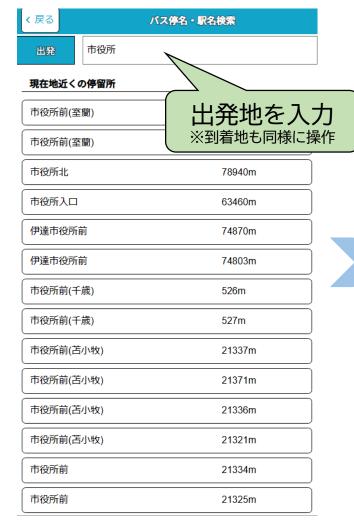




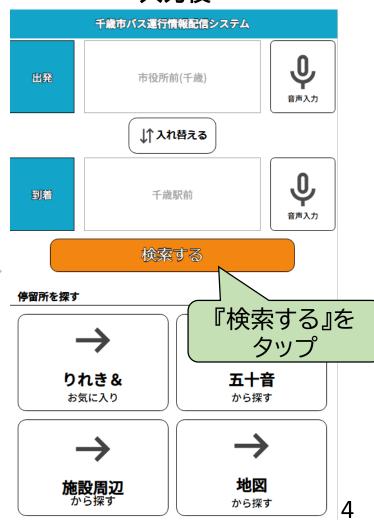
#### 停留所を探す



## —— 出発地選択 ——



### \_\_\_ 出発地等 \_\_\_ 入力後



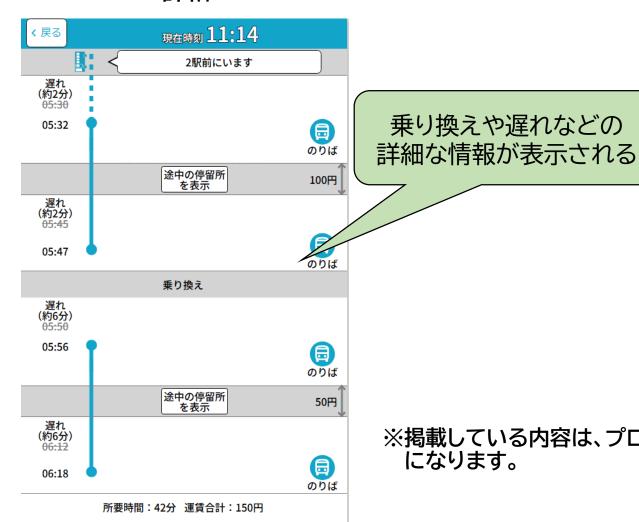
# 機能改善の内容~UI(ユーザーインターフェイス)の改修~

## 03 機能改善後の操作

## 検索結果



## 詳細



※掲載している内容は、プロトタイプ になります。

乗り換えや遅れなどの